

全国各地で被害が多発しています

土砂災害から身を守る

集中豪雨による土砂災害が全国的に多発しています。土砂災害はひとたび発生すれば、道路の寸断や建物被害に加え、人命に関わる危険性もあります。災害から生命を守るため、日ごろから備えることが大切です。

土砂災害から身を守る

住んでいる場所の確認

土砂災害の危険がある場所は、土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域などに指定されています。自分の家や周辺が、土砂災害の危険があるか、事前に確認してみましょう。

土砂災害危険箇所や土砂災害警戒区域などは、県や市のホームページで確認できます。

土砂災害危険箇所

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/kikenkasho/jimusho/kaisou.html>

土砂災害警戒区域など

<http://www.pref.chiba.lg.jp/kakan/sabou/keikai/asahi.html>

土砂災害ハザードマップ

http://www.city.asahi.lg.jp/benrichou/c006_02_009.html

土砂災害警戒情報に注意

大雨により土砂災害発生危険度が高まったときに、市町村長が避難勧告などを発令する際の判断や、住民の自主避難の参考となるよう、県と銚子地方気象台が共同で発表する防災情報「土砂災害警戒情報」です。

土砂災害警戒情報は市町村単位で発表され、報道機関や防災無線などを通じて住民の皆さんに伝えられます。

安全な場所に早めの避難を

土砂災害警戒情報が発表されたら、早めに安全な場所へ避難しましょう。どうしても避難が難しい場合は、崖から一番遠い

すので、情報に注意しましょう。**前兆現象に注意**

次のような現象があると、土砂災害が直後に起こるかも知れません。すぐに安全な場所に避難し、市役所に通報してください。

- 斜面にひび割れができる
- 小石がパラパラ落ちてくる
- 斜面から水が湧き出る
- 井戸の水が濁る
- 地鳴りがする

避難に関する情報に注意

市から発令する避難の情報を知り、自らの身を守りましょう。

防災行政無線の戸別受信機を貸し出します

防災情報などを知らせる手段として、希望者に戸別受信機を貸し出しています。対象は市内に在住している人で、1世帯につき1台を無償で貸し出します。希望する人は問い合わせてください。

故障かなと思ったら

無線が聞こえにくい／●アンテナをいっぱい伸ばす ●大きめの窓の近くや家電製品から離れた場所に設置場所を変える ●右側面にある電源スイッチを一旦切ってから再度入れる

戸別受信機から電池の容量が無くなった合図があった／●乾電池ブタを開け、アルカリの単1電池2本を交換する ●電源スイッチを一旦切ってから再度入れる ※上記の対応を行っても聞こえにくい場合には、市役所に問い合わせてください。

電源ランプ

電源が入っているときは緑色のランプが点灯します。橙色点滅のときは圏外です。場所を移動し、電源を入れ直してください。

ロッドアンテナ

アンテナをいっぱいまで伸ばしてください。

電源スイッチ

「入」側にスライドすると電源が入ります。「切」側にスライドすると電源が切れます。

乾電池ブタ

右方向にスライドするとフタが開きます。

音量調整ボリューム

右方向に回すと音量が大きくなります。

申し込み・問い合わせ先

総務課地域安全班

☎ 62・5311